

アメリカにおける脱施設戦略

アメリカ（ニューヨーク）における脱施設の取り組みについての学習会を開催します。脱施設の取り組みをどのように始めたのか、地域移行の際に重要となる取り組みとは何か、取り組みを続けてきた成果はどのようなものだったのか…などをお話して頂きます。日本での脱施設の取り組みに関する報告も行い、今後に向けての意見交換も行いたいと考えています。

日時：2019年12月13日（金）13:15～16:30（12:45受付開始）

場所：東京都議会議事堂 6階 第1会議室

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号（東京都庁第一本庁舎向かい側）

JR「新宿駅」西口から徒歩10分、都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」A3出口から徒歩1分

*入館時、受付で「一時通行証」の発行手続きが必要となります。

プログラム：

- (1) 「日本の脱施設に関する概況」
崔 榮繁 氏（DPI 日本会議）
- (2) 「日本の脱施設に関する具体的取り組み」
竹島 圭子 氏（自立生活センター・小平）
- (3) 「アメリカにおける脱施設の具体的取り組み」
スザンヌ・ポーモント 氏（ニューヨーク自立生活協会）
- (4) 質疑応答



資料代：500円 定員：100名 情報保障：手話通訳、要約筆記

【スザンヌ・ポーモント氏 略歴】

ニューヨーク自立生活協会（NYAIL）理事、オープンドアトランジションセンター理事。
1995年からアンダーソン自閉症センターで自閉症児と関わる。2005年にニューヨークの自立生活センターに最高執行責任者として参加、施設からの地域移行を可能にするためのサービスに人々をつなげるプログラムを実施した。2014年からはニューヨーク自立生活協会、地域移行支援を行う25の自立生活センターへの助成金制度を構築。現在、60人の地域移行スペシャリストと共に、オープンドアトランジションセンターの運営をおこなっている。スザンヌのリーダーシップのもとで、3500人が施設生活から地域生活へと移行した。

参加申込締め切り：2019年12月6日（金）（参加申込書をご利用下さい）

連絡先：東京都自立生活センター協議会（TIL）

電話：042-540-1844 Eメール：til_jimukyoku@yahoo.co.jp

「アメリカにおける脱施設戦略」

参加申込書

参加申込締め切り：2019年12月6日（金）

ふりがな お名前	
ご所属先	
電話番号	
メール アドレス	
属性	<input type="checkbox"/> 障害当事者 → 介助者（ ）名 <input type="checkbox"/> それ以外
情報保障	* 必要なものに○をしてください。 1. 手話通訳 2. 要約筆記
その他	

返信先： TIL 事務局

(FAX) 042-540-1845 または

(Eメール) til_jimukyoku@yahoo.co.jp